

国立大学法人富山大学

平成26年度
完成の主な施設整備事業

平成27年6月1日
富山大学 施設企画部



UNIVERSITY
OF TOYAMA

富山大学

まっときとな大学やちゃ〜

【H24 補正】

五福キャンパス

総合教育研究棟（工学系）

施設概要

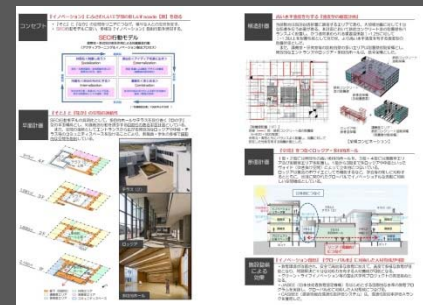
整備目的	スペース不足の解消 減災対策
工事概要	新築 6,378㎡
建設費	約15億円
工期	平成25年11月～平成27年1月
整備による 教育研究等への効果	<p>安全で高効率の教育に加えて、高度で多様な教育が可能となり、問題解決に十分な対応力を有する人材育成に資する。</p> <p>産学官の協働拠点となり革新的成果が期待される。</p> <p>国際的な水準の教育プログラムを実践し、グローバル化に対応した人材の育成につながる。</p>



完成予想図



完成写真（外観）



リーフレット（建物概要書）



完成写真（外観:夜景）



完成写真（内観）

【H24 補正】

五福キャンパス

ライフライン再生

施設概要

整備目的	耐震性能の確保 老朽化による機能改善
工事概要	エネルギーセンター改修 340㎡ エレベーター改修 機械系実験研究棟 材料系実験研究棟 化学系実験研究棟 電気系実験研究棟 黒田講堂天井改修
建設費	約1.1億円
工期	エネルギーセンター改修 平成26年6月～平成26年8月 エレベーター改修 平成26年8月～平成26年10月 黒田講堂天井改修 平成26年4月～平成26年6月
整備による 教育研究等への効果	安全・安心な教育研究基盤 を確保して、サステイナブル・ キャンパスを実現する。



着工前



完成後



着工前



完成後



着工前



完成後

【H24 補正復興関連事業】 災害対策プラザ

五福キャンパス

施設概要

整備目的	非常時対応の拠点施設 防災倉庫としての機能を確保
工事概要	新築 707m ²
建設費	約2.2億円
工期	平成25年12月～平成26年9月
整備による 教育研究等 への効果	防災対策の推進と危機管理機能のバックアップの充実により、 教育研究の基盤を支える。



【H25 補正】 音楽棟改修

五福キャンパス

施設概要

整備目的	耐震性能の確保 老朽化による機能改善
工事概要	改修 770㎡
建設費	約1.6億円
工期	平成26年10月～平成27年1月
整備による 教育研究等 への効果	安全性を向上させて、快適で魅力あるキャンパス環境を提供し、学習意欲の向上と学生支援機能を充実させて、21世紀の多様な課題に果敢に挑戦し解決できる人材を育成する。



【H25 復興関連事業】 共通教育棟（B棟）耐震改修

五福キャンパス

施設概要

整備目的	耐震性の確保
工事概要	改修 1,670㎡
建設費	約1億円
工期	平成26年8月～平成26年12月
整備による 教育研究等 への効果	耐震性能を確保し、安全・安心な教育研究基盤を確保する。



【H24 補正】 総合情報基盤センター

施設概要

整備目的	耐震性の確保 サーバ群集約のため
工事概要	増築 990㎡ 改修 702㎡
建設費	約3.7億円
工期	平成25年8月～平成26年5月
整備による 教育研究等 への効果	<p>耐震性を確保し、安全・安心な教育研究基盤を確保する。</p> <p>防災機能の強化により、有事の際、教育研究活動に与える被害を最小限に抑える。</p> <p>情報技術者養成が推進され、情報の将来計画策定による国際的な発展に寄与する。</p>



【H24 補正】

杉谷キャンパス

ライフライン再生

施設概要

整備目的	老朽化し耐震性に劣る共同溝内設備配管の更新
工事概要	冷水・温水・ガス配管 合計2,200m程度
建設費	約2.2億円
工期	平成25年9月～平成26年3月
整備による 教育研究等への効果	安全・安心な教育研究基盤を 確保して、サステイナブル・ キャンパスを実現する。



【H24 補正】 医薬学図書館

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的 医薬系スタディスペースの確保
学術情報の地域支援機能を整備
老朽化による機能改善

工事概要 改修 2,940㎡
増築 1,130㎡

建設費 約6億円

工期 平成25年11月～平成26年11月

**整備による
教育研究等への効果** 個人学習スペースとラーニング
コモンズを設け教育の成果を
高め、社会の要請に適う医療人
の育成に貢献できる。

電子的資料活用を整備し、
将来を見据えた医薬系学術の
提供拠点として基盤的機能を
確保し、教育研究診療活動の活
性化が期待される。



着工前 (東面)



完成後 (東面)



着工前 (西面)



完成後 (西面)



完成後 (2階内観)



完成後 (1階内観)

【H24 補正】

杉谷キャンパス

医薬イノベーションセンター

施設概要

整備目的

研究者の増加と産学官連携スペースの確保による狭隘化の解消

工事概要

新築 6,780㎡

建設費

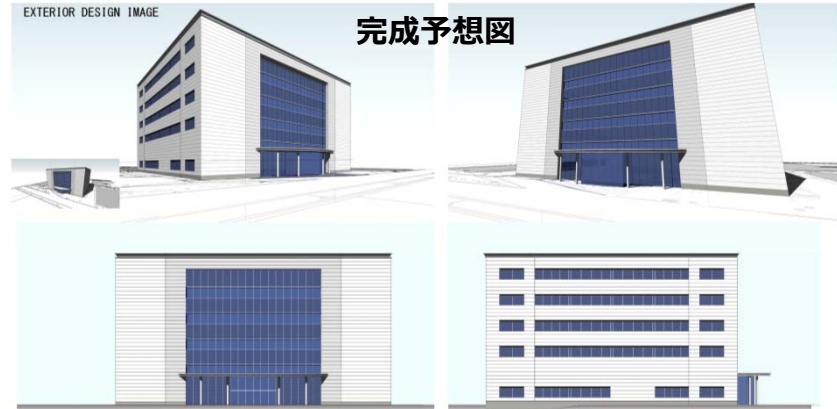
約16億円

工期

平成25年11月～平成26年12月

整備による
教育研究等への
効果

受託研究の推進による新しい薬・治療法の開発が進展する。
アジアにおける人材育成への貢献とグローバルなレジリエンスサイエンスが推進される。
企業等との協働の研究開発や臨床試験が推進される。



完成写真（外観）



ファカルティルーム（応接室）



1階ラウンジ



日医工オーディトリウム

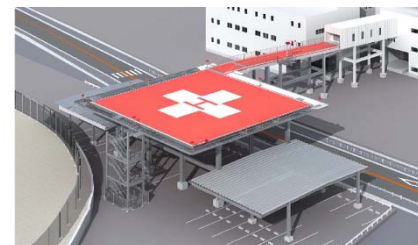
【H24 補正】 ヘリポート

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的	災害拠点病院としての体制整備
工事概要	新築 プラットフォーム型ヘリポート
建設工事費	約1.4億円
工期	平成26年6月～平成26年12月
整備による 教育研究等への効果	傷病者の救命、後遺症の軽減につながり、良質かつ適切な救急医療を効率的に提供する体制の確保に寄与し、もって国民の健康の保持及び安心して暮らすことのできる社会の実現に資する。

完成予想図



完成写真（外観）



完成写真（夜景）



完成写真（見上げ）



完成写真（渡り廊下）

【H25 当初】 福利棟

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的	耐震性能の確保, 狭隘解消 老朽化による機能改善
工事概要	改修 1,220㎡ 増築 200㎡
建設費	約2.2億円
工期	平成26年2月～平成26年12月
整備による 教育研究等への効果	安全性を向上させて、快適で 魅力あるキャンパス環境を提供し、 学習意欲の向上と学生支援 機能を充実させて、21世紀の多 様な課題に果敢に挑戦し解決で きる人材を育成する。



着工前写真 (玄関)



完成写真 (玄関)



着工前写真 (屋上)



完成写真 (屋上)



着工前写真 (食堂)



完成写真 (食堂)

【H25-26 国債】 特高受電設備

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的	防災機能等の強化
工事概要	フェーエルセーフによる2回線受電化に伴う特高受電設備の増設
工事費	約1.7億円
工期	平成25年9月～平成26年12月
整備による教育研究等への効果	安全・安心な教育研究診療基盤を確保して、サステイナブル・キャンパスを実現する。

着工前



整備後



【H24 補正復興関連事業】 災害対策プラザ

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的	非常時対応の拠点施設 防災倉庫としての機能を確保
工事概要	新築 420㎡
建設費	約1.7億円
工期	平成26年2月～平成27年1月
整備による 教育研究等への効果	防災対策の推進と危機管理機能のバックアップの充実により、 教育研究の基盤を支える。



着工前写真（西面）



完成写真（西面）



着工前写真（北西面）



完成写真（北西面）



完成写真（電気室）



完成写真（備蓄倉庫）

【PPP事業：BTO方式】 立体駐車場

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的 附属病院利用者のサービス向上

工事概要 新築 自走式立体駐車場
増設駐車台数 253台

建設費 負担付き寄付（BTO）

工期（予定） 平成26年6月～平成27年5月

整備による
教育研究診療
等への効果

特定機能病院として、利用者
に優しい施設を提供すること
により、高度先進医療が推進され
る。



完成予想図



完成写真（西側外観）



完成写真（内部）



完成写真
（渡廊下：至附属病院）

【H25 補正】

杉谷キャンパス

和漢医薬学総合研究棟耐震改修

施設概要

整備目的	耐震性能の確保
工事概要	改修 2,500㎡
建設費	約4,600万円
工期	平成26年7月～平成26年12月

整備による
教育研究診療
等への効果

耐震性能を確保し、安全・安心な教育研究基盤を確保する。



着工前写真



完成写真（外観）

【H25 補正】 厚生棟改修

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的

耐震性の確保，
老朽化による機能改善

工事概要

改修 1,080㎡

建設費

約1.7億円

工期

平成26年8月～平成27年3月

整備による
教育研究診療
等への効果

安全性を向上させて，快適で
魅力あるキャンパス環境を提供し，
学生や留学生を惹きつけ魅力
ある学生支援環境の整備をする。



着工前写真



完成写真（外観）



玄関改修後



完成（多目的便所）

【H25 補正】 講義実習棟改修

杉谷キャンパス

施設概要

整備目的

耐震性の確保
学習環境を一層充実させる整備
老朽化による機能改善

工事概要

改修 6,980㎡

建設費

約9.7億円

工期（予定）

平成26年7月～平成27年3月

整備による
教育研究診療
等への効果

安全性を向上させて、学習環境を一層充実させることにより、学生を鍛え上げ社会に送り出す教育機能の強化が期待される。



着工前写真（講義棟外観）



完成写真（講義棟外観）



着工前写真（実習棟外観）



完成写真（実習棟外観）



完成写真（実習室内観）



完成写真（実習室内観）

【H24 補正復興関連事業】 J棟(災害対策プラザ)

高岡キャンパス

施設概要

整備目的	非常時対応の拠点施設 防災倉庫としての機能を確保
工事概要	新築 385㎡
建設費	約1億円
工期	平成26年1月～平成26年9月
整備による 教育研究等への効果	防災対策の推進と危機管理 機能のバックアップの充実により、 教育研究の基盤を支える。



完成予想図



完成写真 (外観)



完成写真 (内観)



完成写真 (内観)



完成写真 (内観)

【H24 補正復興関連事業】 管理棟(災害対策プラザ)

寺町地区

施設概要

整備目的	非常時対応の拠点施設 防災倉庫としての機能を確保
工事概要	新築 270m ² 改修 640m ²
建設費	約1.5億円
工期	平成26年2月～平成26年9月
整備による 教育研究等 への効果	防災対策の推進と危機管理 機能のバックアップの充実により、 教育研究の基盤を支える。



完成予想図



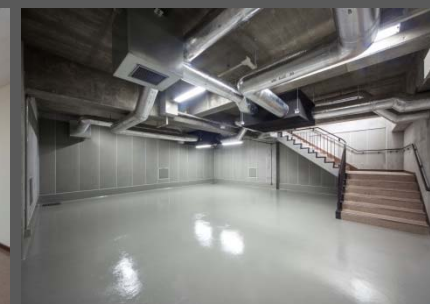
完成写真 (外観)



完成写真 (外観)



完成写真 (内観)



完成写真 (内観)